

早苗田から聞こえてくる蛙の合唱。あちらこちらの山々には風に揺られ銀白色に輝く朴葉。変わらぬ里山の風景が、閉塞感漂う毎日を癒してくれています。

先行き不安なコロナ禍にあって暗闇の中に見える一筋の光明であろうコロナ感染症予防のためのワクチン接種が、5 月 11 日に、村内 80 歳以上の皆さんを対象に始まりました。

都市部では接種の予約もなかなか取れず接種率もなかなか上がってこないなど数々の不都合が生じている中、本村にあっては 65 歳以上の対象者のうち 95%の方が接種を希望されており、送迎の段取りや支援の必要な方への介助など慎重な上にも慎重を期し、何回も打合せやリハーサルを行い、診療所、保健福祉課、社会福祉協議会など全庁体制で準備・実施してまいりました。国からの 2 回目のワクチン配布が 6 月上旬ですので、7 月中旬までには高齢者接種と福祉関係職員への接種が終了する予定です。65 歳未満の一般の方への接種は、国からのワクチン配布時期次第ですが、できる限り早く実施できるように計画してまいります。

今回のワクチン接種や陽性者・要検査者の発生に対する対応を考えたとき、村立の診療所があり医師 2 名と看護師や医療・介護スタッフが村や社会福祉協議会の職員として確保できていることの有り難さを強く感じたのは私だけでしょうか。こうした医療福祉の充実を図るために多額の村の予算が必要なわけですが、今回のコロナ禍のような非常事態の対応として大いに有効かつ適正であると確信した次第です。

こもれびの里に「CROCE&CO. season2」(クローチェ・シーズン 2)が 6 月 1 日に新装オープンします。今までには無かった新しい東白川村の魅力が一つ増え、村内外の多くの皆様に愛されるお店になる事を願っております。今後は総合アウトドアリゾートゾーンの開業を目指して、その整備が計画されており、正にコロナ禍で交流事業が行き詰まったピンチをチャンスに変えるチャレンジを東白川村も一緒になって応援してまいります。

昨年の大雨被害は記憶に新しいところですが、平年より 21 日も早く入梅し、大雨や台風が心配される時期になりました。先月配布しました新しいハザードマップの確認をしていただき、日頃から災害に対する備えを忘れずをお願いします。この季節の雨も自然界には恵みの雨になるよう祈りながら健やかに過ごして下さい。

令和 3 年 6 月 1 日

東白川村長 今井俊郎